

目標達成計画

作成日: 平成23年 3月25

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的
1	35	火災発生時、利用者を安全・迅速に屋外へ誘導するために、訓練実施にあたって利用者の参加について検討し、また、震災に備えて必要物品の備蓄することが期待される。	利用者の安全を図るとともに、災害時の備蓄に取り組む。	できる限り利用者参加のものと同時に協力、応援態勢のた、備蓄物品等についてはする。
2	33	家族等の関心の高い終末期ケアについて、設置主体や関係者と十分に相談し、課題の克服と方針の樹立に向けての取り組みが期待される。	終末期ケアについて家族の要望にできる限り添えるよう体制等を整える。	終末期ケアについては出来とを明確にし、それに基づく設、医療関係間)をし慎重に
3	4	運営推進会議の内容がやや定型化傾向にあるので会議設置の機能をより有効に活かすための工夫が期待される。	会議を活性化し、サービスの質の向上に活かす。	率直な委員の意見を引き出しに毎回テーマを作る。
4				
5				

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。